

バリアフリー教室 in 高崎市立京ヶ島小学校

群馬運輸支局では令和7年10月27日（月）高崎市立京ヶ島小学校において、バリアフリー教室を開催しました。当日は関越交通株式会社と株式会社群馬バスのノンステップバス、榛名観光株式会社の福祉タクシー、株式会社ホンダカーズ群馬の福祉自動車を使用して車いすや視覚障害者の疑似体験及び介助体験、福祉車両体験を行いました。

【開催概要】

- 日 時：令和7年10月27日（月）8：55～12：00
- 場 所：高崎市立京ヶ島小学校
- 参加者：小学4年生 73名
- 主 催：群馬運輸支局
- 共 催：（一社）群馬県バス協会、（一社）群馬県タクシー協会
- 協 力：社会福祉法人群馬県社会福祉協議会、社会福祉法人高崎市社会福祉協議会
高崎市市民部地域交通課、（一社）日本自動車販売協会連合会群馬県支部
関越交通（株）、（株）群馬バス、榛名観光（株）、（株）ホンダカーズ群馬

【プログラム】

- オリエンテーション
- 「交通のバリアフリーと心のバリアフリー」学習（パネル説明）
- 疑似体験／介助体験
車いす体験、アイマスク体験、福祉車両乗車体験、バス出前講座等
- まとめ

参加者の感想

- ・車いすに乗っている人の気持ちがよく分かった。この体験を忘れないようにして、「何かお手伝いできることはありませんか」と勇気を持って言えるように頑張りたい。
- ・誘導ブロックは目の見えない人にとって無いと大変なものだと知ったので、荷物を置いたり誘導ブロックの上を歩いたりしないよう気を付けたいと思った。
- ・病院用のタクシーやスロープ車という車いすの人でも乗りやすい車があることを知り驚いた。これからもバリアフリーについて知りたい。
- ・バス出前講座では、車いすの人がバスに乗るときにどうするのか、優先席についても知ることができていい体験になった。
- ・駅や道路などで困っている人がいたら、一人でできそうなことであれば挑戦して、多い人数でないとできないことは、近くにいる人に協力してもらい助けたい。



車いす体験



アイマスク体験



福祉車両乗車体験



バス出前講座